

次期学長候補者が選考されました

本法人が設置・運営する大学(岩手県立大学、同盛岡短期大学部及び同宮古短期大学部)の学長の任期が平成27年3月末で満了することに伴い、学長選考会議(議長:齋藤俊明副学長)において次期学長候補者についての選考・審議が行われておりましたが、このほど、鈴木厚人氏が次期学長候補者に選考されましたのでお知らせします。

なお、学長の任命は、学長選考会議の選考に基づき理事長が行います(地方独立行政法人法第71条第5項)。

記

1 次期学長候補者の略歴等

- ◆ 氏 名 鈴木 厚人 (すずき あつと)
- ◆ 年 齢 68歳(昭和21年10月3日生まれ)
- ◆ 出身地 新潟県
- ◆ 略歴等

昭和40年3月 新潟県立新潟高校卒業

昭和44年3月 新潟大学理学部物理学科卒業

昭和46年3月 東北大学大学院理学研究科修士課程修了

昭和49年3月 東北大学大学院理学研究科博士課程修了

昭和49年4月 日本学術振興会奨励研究員

昭和49年10月 高エネルギー物理学研究所(現高エネルギー加速器研究機構)物 理研究系助手

昭和57年5月 東京大学理学部物理学科助手

昭和63年2月 高エネルギー物理学研究所物理研究系助教授

平成5年8月 東北大学理学部附属泡箱写真解析施設教授

平成8年4月 東北大学大学院理学研究科附属ニュートリノ科学研究センター 長 (~平成18年3月)

平成14年4月 東北大学大学院理学研究科長・理学部長(併任)(~平成17年3月)

平成14年11月 東北大学総長補佐兼任(~平成17年3月)

平成17年4月 東北大学副学長(~平成18年3月)

平成18年4月 高エネルギー加速器研究機構長(現在に至る)

◆ 学位等 理学博士 (東北大学) (専門分野: 高エネルギー物理学)



2 受賞歴

昭和 63 年 1 月 朝日賞 (「超新星 SN1987A からのニュートリノ観測」、カミオカンデ・グループ受賞)

平成元年1月 米国天文学会ロッシー賞(「超新星 SN1987A からのニュートリノ・バーストの検出」

平成11年1月 朝日賞(「ニュートリノ質量の発見」、スーパーカミオカンデ・グループ 受賞)

平成15年11月 仁科記念賞(「原子炉反電子ニュートリノの消滅の観測」)

平成17年4月 紫綬褒章(「素粒子物理学における貢献」)

平成18年5月 日本学士院賞(「反ニュートリノ科学の研究」)

平成19年1月 ロシア・ポンテコルボ賞(「原子炉反ニュートリノ及び地球反ニュート リノ検出」)

平成24年1月 ロシア科学アカデミー外国人会員

3 次期学長の任期

平成27年4月1日から平成31年3月31日までの4年

4 選考理由

教育及び研究に関する優れた実績、学長としてのビジョン、教育改革に対する意欲と熱意、 リーダシップ、人材育成に対する使命感、社会貢献に対する理解、震災復興支援に取り組む意 欲等の観点から、書面審査、面接による結果を多面的に検討した結果、本学学長としてふさわ しい人物として鈴木厚人氏を選考した。

5 選考経過

(1) 推薦の受付

平成 26 年 6 月 3 日 (火) ~平成 26 年 8 月 4 日 (月)

<推薦受付の状況>

推薦の区分	人数
経営会議から推薦された者	1名
教育研究会議から推薦された者	2名
法人の役員(監事を除く。)、大学の専任の教員(助教以上とする。) 及び常勤の職員 20 名以上から推薦された者	1名
学長選考会議の委員2名以上から推薦された者	0名

^{※ 1}名は複数の推薦母体から推薦を受けているもの

(2) 意向の確認

推薦受付期間終了後、学長選考会議において、被推薦者3名に対し学長選考の対象者となることについて意向を確認した結果、3名から応諾があった。

(3) 審議

平成26年10月29日(水)から3名についての選考審議を開始し、書面及び面接等により審査した結果、平成26年11月18日(火)開催の学長選考会議において鈴木厚人氏を選考した。

学長選考会議について

〇 学長選考会議とは

地方独立行政法人法(平成 15 年法律第 118 号)及び公立大学法人岩手県立大学定款に基づき 大学ごとに設置されている選考機関です。

〇 会議の構成員は

経営会議を構成する者の中から選出された3名と、教育研究会議を構成する者の中から選出された3名の計6名により構成されています。

現在の委員は以下のとおりです。

大学区分 委員区分	岩手県立大学	岩 手 県 立 大 学 盛岡短期大学部	岩 手 県 立 大 学 宮古短期大学部
	箱 崎 安 弘	箱 崎 安 弘	箱 崎 安 弘
経営会議選出委員	山 本 正 徳	山 本 正 徳	山 本 正 徳
	田鎖 巖	田鎖巖	田鎖巖
教育研究会議選 出 委 員	齋 藤 俊 明※	齋 藤 俊 明※	齋 藤 俊 明※
	柴 田 義 孝	柴 田 義 孝	柴 田 義 孝
	武田利明	佐 々 木 隆	植田眞弘

注1) ※印は、委員互選により選任された議長

注2) 各委員の現職等

箱崎 安弘 委員:前岩手県教育委員会委員長

山本 正徳 委員:宮古市長

田鎖 巖 委員:㈱エフビー代表取締役

齋藤 俊明 委員:副学長 柴田 義孝 委員:副学長 武田 利明 委員:看護学部長 佐々木 隆 委員:盛岡短期大学部長 植田 眞弘 委員:宮古短期大学部長

〇 会議の所掌は

公立大学法人岩手県立大学学長選考会議規程(平成17年規程第2号)において、以下のとおり定められています。

(審議事項)

第2条 学長選考会議は、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 学長の任期、選考基準及び選考手続に関すること
- (2) 学長の選考に関すること
- (3) 学長の解任に関すること
- (4) その他学長の選考、解任に関し必要な事項